



2019年7月25日
JR東日本 仙台支社

仙台空港アクセス線の利便性向上について

仙台空港アクセス線では、朝夕通勤時間帯は4両編成、日中時間帯は2両編成を中心として運転しています。東北の玄関口としての仙台国際空港のご利用増、そして沿線各駅の旺盛な需要にお応えするため、日中時間帯の輸送力を増やします。

1. 実施時期

2020年度上期を予定しています。

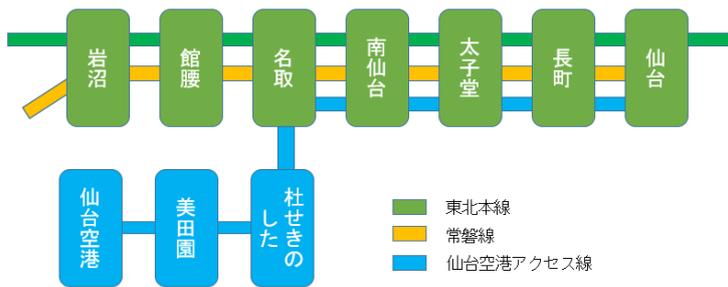
2. 検討内容

仙台空港アクセス線用に車両の捻出を検討し、日中時間帯に2両編成で運転している一部の列車を4両編成で運転します。

3. その他

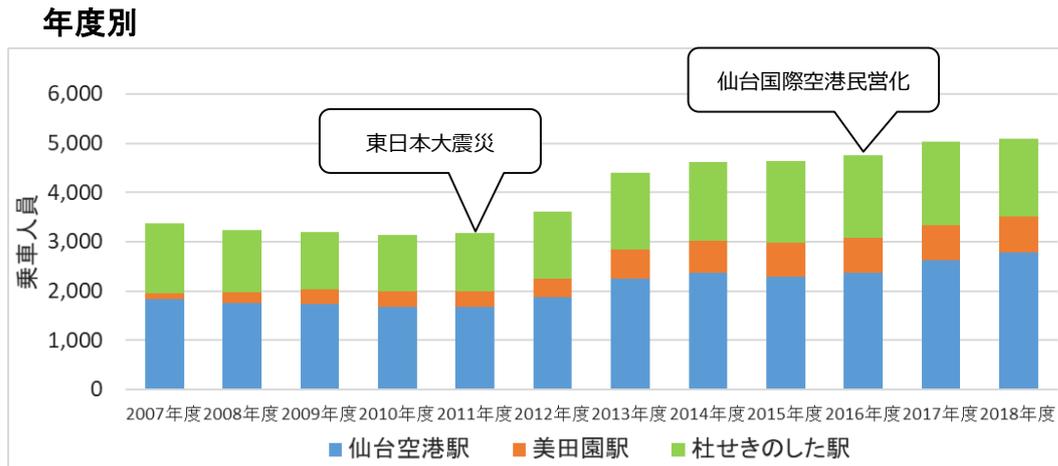
詳細な列車ダイヤ等は、決まり次第お知らせいたします。

【参考】 仙台空港アクセス線の概要

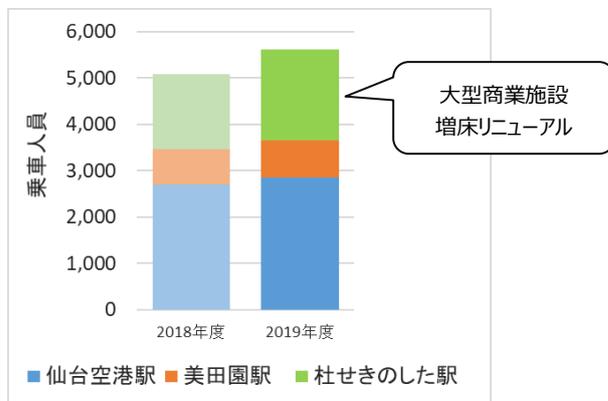


- ・ 2007年3月18日開業
- ・ 仙台空港駅～仙台駅 17.5km
- ・ 平均 1本/25分の運転間隔
- ・ 車両数 7編成 (1編成 = 2両)
- ※JR:4編成、仙台空港鉄道(株):3編成

(1) 仙台空港アクセス線内の1日平均乗車人員 (仙台空港鉄道(株)調べ)



2019年度4～6月 (2018年度同時期比較)



(2) 東北本線内 (名取～長町) の1日平均乗車人員 (JR東日本ホームページより)

